



その4 5月号より続く

安

政4年(1857年)9月、初めて鉄製18ポンド砲鑄造に成功した葦山反射炉では、砲弾の鑄造も行われました。11月7日には、36ポンド弾(直径約17cm)と24ポンド弾(直径約15cm)が鑄込まれています。『反射炉御取建中日記』によると、このうち36ポンド弾40発が、12月20日に江戸へ向けて発送されています。

さて、18ポンド砲の鑄造に成功したといっても、それで大砲が完成したわけではありません。というのも、当時の大砲は中空ではなく、芯まで詰まった状態で鑄込まれていたからで

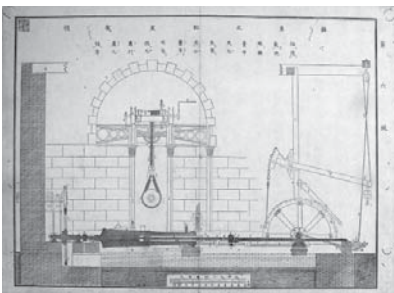
す。これを大砲として使えるようにするためには、砲身をくり抜かなければなりません。

『鑽開』と呼ばれるその工程のため、反射炉の敷地内には『錐台小屋』があり、その中に『錐台』が設置されていました。

『錐台』とは、読んで字のごとく、錐によつて砲身をくり抜く装置です。葦山反射炉では、古川から箱樋で引いた水で水車を回し、動力としていました。水車の回転を歯車で伝達し、砲身自体を回転させて削っていく方式です。18ポンド砲の鑽開は12月4日夕刻から始まり、翌安政5年(1858年)正月8日まで、33日もの日数をかけて行われました。

砲身の鑽開後、『火門』※1鑽開・『巢中滑錐』※2の工程を経て、ようやく大砲は完成となります。その間、砲車などの付属品も製作されていたはずですが、これらの作業は、葦山反射炉の敷地内にあった『御筒仕上小屋』や『細工小屋』・『鍛冶小屋』などで行われていたと考えられます。

こうして完成した18ポンド砲



『鉄煩 鑄 鑑図』より錐台立面図 (江川家蔵)

の試射が、安政5年3月13日に行われました。砲弾の重さは2貫300目(約8.6kg)、空砲2発を含む6回の試射は、いずれも首尾よく済んだと『日記』には記されています。葦山反射炉では、この最初の18ポンド砲を含め、少なくとも3門の鉄製18ポンド砲が鑄造されました。

なお、佐賀藩の技師杉谷雅助はこの年の3月9日、田代孫三郎と職人たちは3月19日に、それぞれ葦山での任務を終えて帰国しています。彼らの葦山滞在は、1年余りにおよびました。その6に続く

※1：火門

大砲の後方上部にあけられた点火用の細い穴。

※2：巢中滑錐

くり抜いた砲身の内側を滑らかに仕上げる工程。

安全・安心は家庭から

交通安全標語コンクール優秀作品

登下校 自分で守る わが命
村川 龍也 (長岡南小)

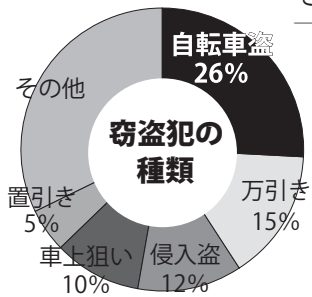
ちょっとまって そこじゃないよ 横断歩道
山田 彩 (葦山小)

手をあげて 渡ったあとに ありがとう
篠崎妃女花 (大仁小)

地域安全課 ☎ 055-948-1412

自転車の盗難に気をつけよう

平成23年度中に起きた県内刑法犯認知件数のうち、約75%を窃盗犯が占め、そのうち、一番多いのは自転車盗の26%になります。伊豆の国市でも例外ではなく、市内では、多い刑法犯は、窃盗犯の自転車盗になります。



【対策は出来ることから】

▼鍵のツーロック(自転車本体と、もう1つの鍵)が基本

自転車を駐車するとき、毎回しっかり施錠していますか。また、ツーロックにすることで盗難に遭う確率が著しく低くなります。たとえ短い時間でも、必ず施錠をしましょう。



▼自転車購入時の防犯登録は確実に

防犯登録することで、万が一盗まれたとき警察署ですぐに照会が出来るうえ、自転車の返還や犯人の検挙につながります。法律上は義務でもあるので、必ず登録しましょう。

【市営駐輪場が、自転車盗被害防止モデル駐輪場に指定されます】

現在、市内にある市営の駐輪場(原木駅・葦山駅・伊豆長岡駅)が、自転車盗被害防止モデル駐輪場に指定されます。市では、今後も適正な維持管理を行い、自転車盗ににくい環境整備に努めていきます。駐輪場を利用する市民の皆さんも、防犯意識の向上と自転車盗の抑止にご協力ください。

あなたも狙われるかも！悪質商法にご用心 ④8

格安を売りに勧誘メールを送る

サイトショッピング詐欺にご注意を！

(文と絵)
司法書士 山田茂樹

あるとき突然、電化製品などが破格の激安価格で購入できる旨のメールが送られてきます。

そのメールには、ウェブサイトにへのリンクが張られています。そして、そのサイトをみると、確かにさまざまな電化製品が激安価格で売られているように見えます。そこで、商品の在庫を問い合わせるメールを業者に送ると「在庫はある。代金は前払いである」旨のメールが来るため、消費者は信用して代金を振り込みます。ところがいつまでもたっても商品は送られてきません。

このような悪質な手口では、ウェブサイトに表示されている事業者の名前や住所が虚偽であったり、電話番号も複雑な仕組みを利用して特定を困難にさせるような手口がとられており「相手が誰



相手が見えない分、ネット取引引きはより慎重に！

消費生活相談日 毎週月・金曜日(※例外あり) 各9:00～16:00 ☎ 055-948-1480



第2回 世界遺産ってなに？

世界遺産とは、1972年のユネスコ総会で採択された世界遺産条約に基づいて世界遺産リストに登録された「顕著な普遍的価値」を有する遺跡、景観、自然などのことです。『顕著な普遍的価値』とは、国を越え誰にとっても不変の価値があるものというこ

とで、それが認められたものが世界遺産になります。次に、世界遺産の種類ですが、世界遺産には文化遺産、自然遺産、複合遺産の3種類があり、いずれも有形の不動産が対象になります。『九州・山口の近代化産業遺産群』が目指しているのは、文化遺産登録です。

リストに登録されるためには、『世界遺産条約履行のための作業指針』で示されている10の登録基準のいずれか1つ以上に合致するとともに、真実性や完全性の条件を満たしていること、また、国内法によって、適切な保護管理体制がとられていることが必要になります。

では、葦山反射炉を含む『九州・山口の近代化産業遺産群』は、登録基準のどれにあてはまると考えられるでしょうか。

(次号に続く)

☎ 055(948)1425



パンフレット配布中